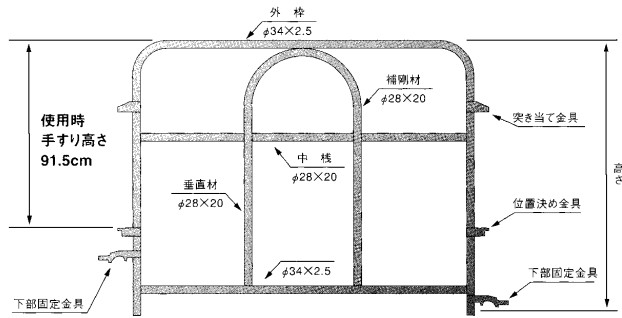


# ● 先行手摺柵



ASGS型はメーター用、ASGF型はフィート用です。(註) 型式の表示のASGS-18TNは建柵スパン1.8mに使用します。



※ 1 梱包 30 枚

### ■ 積載数量

トラック標準積載量	
360 枚 / 10t 平	300 枚 / 10tu
240 枚 / 4t 平	180 枚 / 4tu

※ 1 梱包 30 枚

## 高い機能性による安全対策

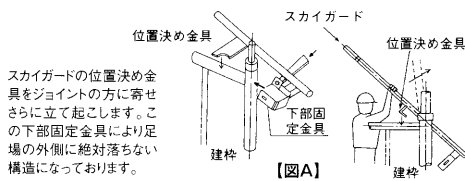
超軽量による取り付け作業時の取り回しのしやすさや、取り付け工程の削減による時間短縮など、作業者にやさしい利便性と機能性を両立させています。

### ■ 型式別主要寸法及び重量

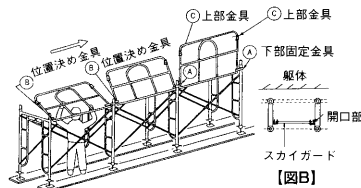
型式	高さ (mm)	スパン (mm)	重量 (kg)
ASGF18T	1307	1829	7.0
ASGF15T	1307	1524	6.4
ASGF12T	1307	1219	6.0
ASGF9T	1307	914	5.3
ASGF6T	1307	610	4.9

## ■ 組み立て方

1

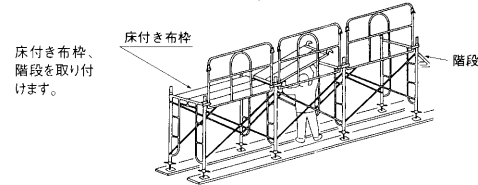


スカイガードの位置決め金具をジョイントの方に寄せさらに立て起こします。この下部固定金具により足場の外側に絶対落ちない構造となっております。



スカイガードの仮置きは下部固定金具のU字形開口部をB図のように置きます。

2



床付き布柵、階段を取り付けます。

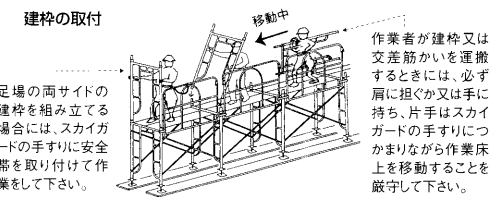


▲ 建柵を取り付けた時に上部金具は垂直状態になっています。



▲ 上部金具を上に取り上げ、建柵に水平に突きあてた状態。

3



足場の両サイドの建柵を組み立てる場合には、スカイガードの手すりへ安全帯を取り付けて作業して下さい。

作業者が建柵又は交差筋かいを運搬するときには、必ず肩に担ぐか又は手に持ち、片手はスカイガードの手すりにつかまりながら作業床上を移動することを厳守して下さい。



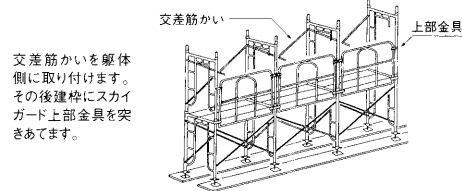
▲ 建柵を肩に担ぎ、片手はスカイガードの手すりにつかまりながら移動中。



安全帯取付位置

▲ 足場の先端部に建柵を取り付ける場合にはスカイガードの手すりへ安全帯を取り付ける。

4



交差筋かいを躯体側に取り付けます。その後建柵にスカイガード上部金具を突きあてます。

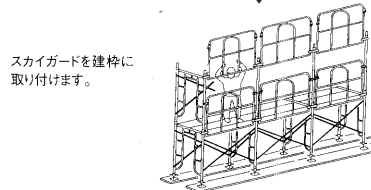


▲ 建柵に上部金具を突きあてます。



▲ アームレスジョイントの建柵にも取り付けられます。

5



スカイガードを建柵に取り付けます。

# ●先行手摺枠（アルミスカイガード）

## 1. 認定基準および試験値

### 手すり材の水平移動量

試験方法		水平移動量 (mm)	強度等
所定の試験治具により30kgfの荷重をかけたときの水平移動量	認定基準	100以下	—
	スカイガード	51	—
荷重100kgf時で破壊の有・無	認定基準	—	破壊しないこと
	スカイガード	—	無

### 先行手すり枠付き足場の荷重試験

試験方法		最大荷重 (KN)
5層組立時の荷重試験	認定基準	138以上
	スカイガード付き足場	166.7

## 2. 許容支持率

スカイガードで構成する枠組足場の許容支持力は、下記に示す数値で計画して下さい。

- 標準枠（建わく幅90cm以上125cm以下、建わく高さ180cm以下）の許容支持力は、簡易枠組足場（建わく幅40cm以上90cm未満、建わく高さ180cm以下）の許容支持力に準じ、建わく1枚当たり3,500kgf（建わく脚管1本当たり1,750kgf）とします。
- ジャッキ型ベース金具の繰上長による建わくの許容支持力は、右記の表の値として下さい。

### 建わく許容支持力

繰上長	建わくの種類	簡易わく・標準わく	
		1わく当り (kgf)	1脚当り (kgf)
200未満		3,500	1,750
200以上 250未満		3,350	1,675
250以上 300未満		3,200	1,600
300以上 350未満		3,050	1,525

## 使用上の注意事項

枠組足場用手すり枠（スカイガード）は、標準建枠に取り付けた場合でも、簡易枠と同じ強度の扱いとなります。

簡易枠						
建枠寸法 (mm)		建枠1枠当りの許容支持力	積載荷重 1スパン当り	使用高さ	壁つなぎ間隔	
幅 (W)	高さ (H)	3500kg	250kg 2層以下	45m	垂直	3層
600以上 1250以下	1800以下				水平	4スパン

- 枠組足場の第1層の水平レベルを出して下さい。
- 枠組足場の外側にスカイガードを、躯体側には交差筋かいを取り付けて下さい。
- 枠組足場の全層、全スパンには、床付き布枠を取り付けて下さい。
- 足場開口部の梁わくを使用する部分には、梁わくのレベル上の両端それぞれ3層以内には、交差筋かい又は交差筋かいとスカイガードを例図に示すように併用する。
- 枠組足場用手すり枠（スカイガード）の認定基準による性能試験値：型式ASGB-18（アルミ）

### (1) 手すり材の水平移動量及び強度試験

供試体No.	1	2	3
荷重30kgにおける水平移動量 (mm)	42	39	39
荷重100kg時の破壊の有無	無	無	無
認定基準による値	水平移動量	100mm以下	
	破壊の有無	荷重100kgで破壊しないこと	

### (2) 5層組立て時の荷重試験

強度	20.48
認定基準による値	14以上